

光と緑の風通信

発行/2018年9月3日 編集/福島県立医科大学看護学部 〒960-1295 福島市光が丘1番地 Tel.024-547-1111 (代)

自分の考えを言葉にしてみよう

看護学部長 太田 操



はじめに、以前、東京の大学で働いていた頃の助産学実習時の体験を紹介したい。

一人の学生が、順調な経過と思われる産婦を受け持っていた。ところが分娩室に移動し、いよいよという時に胎児の下降が止まり分娩の進行が遷延し始めた。原因を探ろうとしていたその時、夜勤担当の助産師が出勤してきた。長年、地元で助産所を開業していた年配のベテラン助産師である。病院で嘱託として手伝っていた彼女は、何の情報も無いまま分娩室に入り、産婦に声を掛け腹部を視て分娩室を出た。開口一番「回旋異常だね」。何とその通りだった!結局、吸引分娩で子どもは無事に生まれた。その助産師は、触診等の診査もしないで何故見抜くことができたのだろうか?分娩が停止したことも伝えられていないのに。落ち着いた頃に、そのことを彼女に聴いてみた。だが、明確な回答は無かった。今思えばこれは、ベナーのいう「達人」の域の特徴ではなかったか?豊富な知識・技術・経験を有しているのを射ているが感覚的であり説明ができないのである。

しかし、これから看護学を学ぶ人は「第一段階の初心者」である。まずは、自分の考え、感じたこと、学び等何でも「言葉にしてみる」ことから始めよう。上達のコツは、上手くいった時はどうして上手くいったのか、駄目だった時は何が悪かったのかを分析して言葉にしてみることである。ノートかパソコンに書き込んでも良い。表現することで客観的に自分を分析・把握できるようになる。同時に、人の思いや悩みを理解するスペックが高くなることにも繋がる。

看護学を学び始めた人にとって、このプロセスはとても大事である。「達人」への段階を踏んでいくための重要な基盤となるからである。

(おおた みさお)

学ぶ機会と出会い

看護学研究科長 坂本 祐子

院生のみなさん、「聴講」から「調べる、伝える、討論する」学習スタイルへの変化に慣れましたか?

看護共通必修科目が開講される1年前期は、在籍中最も同期生と顔を合わせる時期です。年代も臨床経験も専門分野も異なる同期生と、講義・演習の枠を超え病む人や看護についてディスカッションする時間は至福の時であり、その後の研究活動の礎となったように思います。学業や仕事や家庭との両立は制約されることが多いと思いますが、同期生と交流する貴重な時間を有意義に活用してください。

学部生のみなさん、看護学研究科は学部からの進学も可能です。看護学全般ではなく、専門領域の看護(8領域11コース)がもっと学びたい学生さんは、看護学研究科を担当している教員の研究室のドアを叩いてみてください。皆さんにも学ぶチャンスがあります。

看護は、古(いにしえ)のケアを見直し、新たにエビデンスのあるケアの構築が進んでいます。一度得た知識に漫然とせず、新たな知識や実践につながる研究活動をともに取り組みましょう。

(さかもと ゆうこ)

◎新入生のひんご◎

看護学部 新入生コメント

赤塚みな美 あかつかみなみ 学部生

秋葉 榛華 あきは はるか 学部生

浅和 美穂 あさわ みほ 学部生

阿部柚季乃 あべ ゆきの 学部生

安瀬あかり あせ あかり 学部生

五十嵐ちひろ いがらちひろ 学部生

石井 彩香 いしい あやか 学部生

石井 綾香 いしい あやか 学部生

鈴木早也香 すずき さやか 学部生

鈴木 優香 すずき ゆうか 学部生

高田 莉那 たかた りな 学部生

高橋 梨花 たかはし りか 学部生

永田 珠弓 ながた いく 学部生

中野 典子 なかの のりこ 学部生

芳賀 杏花 はが きょうか 学部生

蓮見 和夏 はすみ ののか 学部生

長谷川祥子 はせがわしほの 学部生

馬場海南絵 はば かなえ 学部生

伊庭 真子 いにわまこ 学部生

歌丸 友菜 うたまる とまな 学部生

大嶋 真帆 おおしま まほ 学部生

大竹 莉央 おおたけりお 学部生

大波千麻留 おおなま ちまるとまな 学部生

尾形 美咲 おがた みさき 学部生

岡本 真衣 おかもと まい 学部生

小椋 菜々 おぐら なな 学部生

早坂 冴子 はやさか さとら 学部生

久野美沙紀 ひさの みさね 学部生

藤田 明香 ふじた あずか 学部生

藤田 颯希 ふじかわ さつき 学部生

土方 千尋 ひじかた ちひろ 学部生

久野美沙紀 ひさの みさね 学部生

藤田 明香 ふじた あずか 学部生

藤田 颯希 ふじかわ さつき 学部生

藤田 春乃 ふじた はるの 学部生

伏見 葵 ふしみ あむ 学部生

穂積 岳 ほづみ やまや 学部生

堀金奈々美 ほりかね ななみ 学部生

本田 美菜 ほんだ みな 学部生

小野田佳乃 おのだ よしの 学部生

葛西 未奈 かさい みな 学部生

加藤由萌香 かとう ゆめか 学部生

金古 綾音 かねこ あやね 学部生

菅野 敦士 かの あつし 学部生

菅野 真末 かの まみ 学部生

菊地 菜々子 きくち ななこ 学部生

菊地 萌香 きくち ももか 学部生

増田 千晴 ますだ ちはる 学部生

俣江 彩菜 まええ あやな 学部生

町田 ゆい まちだ ゆい 学部生

松井 歩未 まい あゆみ 学部生

丸山美智子 まるやま みちこ 学部生

宗像 利樹 むなかた としき 学部生

宗像 美咲 むなかた みさき 学部生

柳沼 桃花 やぎぬま ももか 学部生

安田 早希 やまだ さき 学部生

木村 香珠 きむら かじゅ 学部生

木村 美友 きむら みゆ 学部生

熊田 未来 くまだ みく 学部生

小池 寛菜 こいけ かなな 学部生

小林 愛佳 こばやし まなか 学部生

小林 菜由奈 こばやし まゆな 学部生

近内美未希 こない みき 学部生

齋藤 美咲 さいとう みさき 学部生

齋藤 凜 さいとう りん 学部生

柳澤 永 やなぎわはるか 学部生

山田 菜摘 やまだ なつみ 学部生

山田 妃菜 やまだ ひな 学部生

横濱 彩華 ちば あやか 学部生

吉田 葵 よした あおい 学部生

菅野 康子 かの やすこ 大学院

地神由加里 じがみ ゆかり 大学院

酒井 陽菜 さいはるな 学部生

坂路 知美 さかじ とみみ 学部生

桜井 睦実 さくらい ちほみ 学部生

佐藤 柚生 さとう ゆい 学部生

佐藤 結奈 さとう ゆうな 学部生

佐野由佑紀 さの ゆうき 学部生

柴崎 蘭 しばさき らん 学部生

柴田 裕唯 しばた ゆい 学部生

柴田 菜々子 しばた ななこ 学部生

島貫 万宙 しまぬき まるる 学部生

吉田ひかる よした ひかる 学部生

吉田 愛海 よした まなみ 学部生

和須津奈央 やすう なお 学部生

渡邊 萌花 わたなへ ももか 学部生

渡部 理恵 わたなへ りえ 学部生

熊坂江里子 くまさか えりこ 大学院

日々成長したい

橋本 洋祐 はしもと ようすけ 大学院

New Students in 2018 大学院看護学研究科新入生コメント

私は将来、保健師になりたいと考えています。そのために、大学で幅広い知識を習得し、自分の夢に近づけるよう日々頑張りたいと思います。感謝や笑顔忘れず、に大学生活を楽しみたいです！

将来、福島県で看護師として働き、自分の地元に戻ってみたいと思います。そのために、理想の看護師像を忘れず、福島県立医科大学でしっかりと学んでいきたいと思っています。

出身高校は米沢興譲館高校です。自分から積極的に行動し、学びを深めて充実した大学生活を送れるよう努めたいと思います。そのために、模範しない、忘れ物しない、遅刻しないことを気をつけています。

私は将来、救急看護の緊急看護師になり、フットパースとして救命救急の現場の第一線で活躍したいです。一刻を争う状況で適切迅速な判断ができる看護師になるために、4年間勉強にしっかりと取り組みたいです。

私は、たくさん経験を積んでくれた患者さんからも信頼してもらえる看護師になれるよう勉強、部活、実習に励んでいきたいです。更に、ボランティア活動にも目を向けていきたいです。

ご入学おめでとうございます

平成30年度
入学式
平成30年4月4日



平成30年4月4日に平成30年度福島県立医科大学入学式が春らしい暖かな天候の中、看護学部84名、大学院看護学研究科4名を迎え執り行われました。
これから始まる新しい生活に期待と不安を感じながらも、例年より少し早めの桜に見守られながら新入生一人ひとりが新たな一歩を踏み出すことができました。ご列席いただいたご家族の皆様のお子をお見守る姿からも温かさが感じられ、心温まる一日となりました。

バイオマーカーの探求



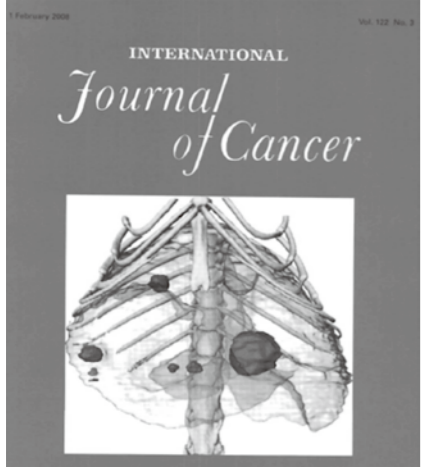
生命科学部門 太田 昌一郎

生命科学は21世紀の医療システムのみならず、私たちの生活の向上や福祉などにも深く関与しつつあります。この生命科学の発展を支えるのがバイオ技術であります。遺伝子の実体と構造が明らかにされてわずか60年の間に、分子生物学という新たな学問分野ができると共に、分子生物学を応用した医薬品開発や病気の解明、診断、オーダーメイド医療など、分子生物学を基盤とするバイオ技術は大きな貢献を果たしました。

生命科学部門 太田 昌一郎

私が今までに行ってきた研究は、主にがんの診断治療に関連したバイオマーカーの探索です。たとえば、あるがん細胞がどのような物質を産生しているか、がん細胞が産生しているような物質が生命予後と関係あるのかなどを診断、治療に結びつけるべく分子生物学的な手法で探索してまいりました。最近では、患者に副作用の少なく、最も効果のある薬物治療を提供するため、有益な薬剤の特徴を臨床的に探る研究も行っております。

▼筆者らが構築したマウスがん転移モデルのCT像が英文誌の表紙を飾りました



これからは研究室からベッドサイドへ、臨床に役立つ教育と研究をさらに推進してまいります。
（おた しょういちろう）

みなさん、こんにちは



生命科学部門 太田 昌一郎

はじめまして、平成29年10月から生命科学部門で病態診断治療学等を担当しております太田昌一郎と申します。このたびは光と緑の風通信に執筆の機会を頂き大変光栄に思います。看護学部に着任したはじめに多職種協働についてご紹介させていただき、多職種協働とは、看護師・医師はもちろん、職種異なる医療従事者が、お互いの専門性を発揮し、スムーズに連携していく、患者様中心の医療のことです。

そこで必要なのは、多職種がともに力を合わせて患者のために働くという、チームワークです。それに生かせるように協調性のある人材を育成したいと考えております。みなさま、宜しくお願いいたします。
（おた しょういちろう）

新任のごあいさつ

これからよろしくお願ひします



療養支援看護学部 菅野 久美

この度、私が生まれ育ち学生時代を過ごした福島に戻ることとなり、とても嬉しく思っています。

これまで、クリティカルケア、がん看護の領域において看護師として実践活動を行い、その後、岡山大学・千葉大学・浜松医科大学でも教員として研鑽を積んでまいりました。この間、尊敬する恩師たちと出会い、新たな扉が開かれる感動を体験しながら、看護とは何か？を探求してきました。そして改めて看護とは「いのちを守りその人の生活を支えること」であり、対象となる人の心身と環境との調和を意図した実践が重要と考えております。これからこの看護の意味を少しでも多くの学生や看護者とともに広く、深く、楽しく学べるように、看護実践活動・研究・教育に携わっていきたくと思ひます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。
（かんの くみ）

宜しくお願ひします



家族看護学部 吾妻 陽子

私は県外の大を卒業後、県内の精神科で勤務したのち、本大学院看護学に入学しました。修了後は医大附属病院の心身医療科病棟で勤務しながら、精神看護専門看護師を取得してきましたが、昨年9月から家族看護学部門精神看護学に着任いたしました。

新任挨拶



地域・在宅看護学部 阿久津 和子

本年4月、地域・在宅部門に着任いたしました。本学の教育に携わる機会をいただきました。

よろしくお願ひいたします



療養支援看護学部 佐々木 千佳

この4月より療養支援看護学部（老人看護学）に着任いたしました。山形生まれの山形育ちですが、6年間埼玉で仕事をしておりました。このたび縁があつて福島でお世話になることになりました。今までは、始発の電車が目覚まし代わりでしたが、鳥の泣き声で朝を感じることができて毎日幸せです。全く初めての土地で、引越したばかりの時は、ナビがないと家にも帰れませんでした。今は裏道も覚えて快適に通動しています。

まだまだ、わからないことばかりで、戸惑うことも多い毎日ですが、先生方のご指導や学生の皆さんの笑顔に支えられています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。
（ささき ちか）

新任挨拶



療養支援看護学部 杉本 幸子

辛子と申します。私は北海道出身で卒後も札幌で病院勤務しておりました。配偶者の海外勤務に伴い退職し臨床を離れておりましたが、帰国後は新天地である福島に参り

着任のご挨拶



地域・在宅看護学部 鹿俣 律子

このたび、地域・在宅看護学部に着任いたしました。これまで、看護師、保健師、教育現場等で勤務して参りました。着任してから、窓から見える見渡す限りの緑に目を癒され、学生のスポーツ風景からは遠い学生時代を思い出し活力をもらっています。

実習も始まりましたが、自分自身で得るものの方が大きく、これからもどんな発見があるのか楽しみです。得たものを学生の皆さんに還元していきたいと思ひます。出会いを一つひとつ大切にしながら、一緒に学んでいきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
（かまた りつこ）

着任のご挨拶



療養支援看護学部 高橋 恵子

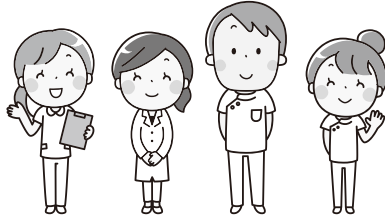
本年6月より療養支援看護学部（成人看護学）に着任いたしました。高橋恵子と申します。私は、福島県内や他県で臨床経験後、隣県で看護専門学校専任教員として勤務しておりました。長年住み慣れた福島県で教育の場に携われることを大変嬉しく思っております。大学の教育は初めてなので、戸惑うこともありますが、先生方のご指導をいただきながら日々精進してまいります。

学生の皆さんと講義や実習で関わる中で、気づかされることあり、改めて自分の勉強不足を痛感しております。今後も自己研鑽しながら、看護の面白さや奥深さについて、共に学び成長していきたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。
（たかはし けいこ）

平成29年度 卒業生の国家試験結果と進路

平成29年度 保健師・助産師・看護師国家試験の 合格状況

平成29年度の国家試験の合格状況は、看護師(受験者87名)、助産師(受験者7名)においてそれぞれ合格率100%で昨年度の本学合格率を上回る結果となりました。保健師は合格者73名で合格率83.9%でした。



■ 保健師

平成30年3月26日現在

	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度
受験者(人)	87	86	84	72	82
合格者(人)	73	83	82	72	81
合格率(%)	83.9	96.5	97.6	100.0	98.8
全国合格率(%)	85.6	94.5	92.6	99.6	86.5

■ 助産師

	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度
受験者(人)	7	7	7	3	5
合格者(人)	7	6	7	3	5
合格率(%)	100.0	85.7	100.0	100.0	100.0
全国合格率(%)	99.4	93.2	99.8	99.9	96.9

■ 看護師

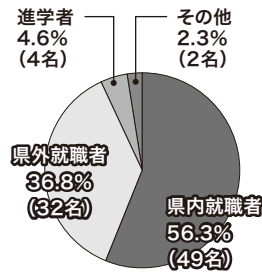
	29年度	28年度	27年度	26年度	25年度
受験者(人)	87	86	85	72	76
合格者(人)	87	83	84	72	76
合格率(%)	100.0	96.5	98.8	100.0	100.0
全国合格率(%)	96.3	94.3	94.9	95.5	89.8

平成29年度 看護学部卒業生の進路状況

平成29年度看護学部卒業生の主な就職先は、福島県内49名、福島県外32名で、昨年同様就職した学生のうち約60%が県内での就職を選択しました。

また、福島県内に就職した学生のうち30名が本学附属病院に就職しました。

■ 卒業生のうちわけ



■ 就職(県外)

就職先	職種	都道府県	人数
JCHO仙台病院	看護師	宮城県	1
狭山ヶ丘病院	看護師	埼玉県	1
石岡脳神経外科病院	看護師	茨城県	1
上尾中央総合病院	看護師	埼玉県	2
東京慈恵会医科大学附属柏病院	看護師	千葉県	1
千葉大学医学部附属病院	看護師	千葉県	1
九段坂病院	看護師	東京都	1
慶應義塾大学病院	助産師	東京都	1
国立がん研究センター中央病院	看護師	東京都	4
国立がん研究センター	看護師	東京都	1
国立成育医療研究センター病院	看護師	東京都	1
国立国際医療研究センター病院	看護師	東京都	1
東京小児療育病院	看護師	東京都	1
東京臨海病院	看護師	東京都	1
虎の門病院	看護師	東京都	2
都立病院	看護師	東京都	1
日本医科大学多摩永山病院	助産師	東京都	1
横浜市立大学附属病院	看護師	神奈川県	2
横浜市立大学附属病院市民総合医療センター	看護師	神奈川県	2
広島市立病院機構	助産師	広島県	1
豊見城中央病院	看護師	沖縄県	1
宇都宮市役所	保健師	栃木県	1
結城市役所	保健師	茨城県	1
阿見町	保健師	茨城県	1
豊田市役所	保健師	愛知県	1
県外就職 計			32

■ 就職(県内)

平成30年3月26日現在

就職先	職種	市町村	人数
福島県立医科大学附属病院	看護師	福島市	29
	助産師	福島市	1
大原総合病院	看護師	福島市	1
福島赤十字病院	助産師	福島市	2
福島県保健衛生協会	保健師	福島市	1
寿泉堂総合病院	助産師・看護師	郡山市	1
	看護師	郡山市	1
総合南東北病院	看護師	郡山市	1
針生ヶ丘病院	看護師	郡山市	1
坪井病院	看護師	郡山市	1
公立藤田病院	看護師	国見町	1
福島県	保健師	福島県	3
福島市役所	保健師	福島市	4
相馬市役所	保健師	相馬市	1
伊達市役所	保健師	伊達市	1
県内就職 計			49

■ 進学

進学先	人数
大学(養護教諭1)	1
専門学校(助産学科)	3
進学 計	4

編集後記

秋を感じる季節となり、看護学部では後期の授業が始まりました。後期の主な実習として、1年生は「看護の対象となる人々を理解する実習」、2年生は「基礎看護学実習」、3年生は「領域別実習」、4年生は「統合実習」が行われます。いずれも学生にとって、実習目標を達成し、看護とは何かを学ぶ実り多き実習になり成長できるよう、教員もしっかりとサポートしていきたいと思っております。

最後に、お忙しい中寄稿して頂きました皆様深く感謝申し上げます。

齋藤 史子

◆ 編集委員

太田昌一郎
本多たかし
佐藤 博子
横山 郁美
田中 啓子
吾妻 陽子
森 美由紀
亀岡 康子
秦 暁子
高橋 恵子
齋藤 史子